

2 事業概要

(1) 水道事業及び工業用水道事業の概要

① 水道事業

通水開始日	明治28年11月13日	横浜、函館、長崎に次いで全国で4番目
給水人口	2,746,983 人	令和2年4月1日現在
給水世帯数	1,635,726 世帯	令和2年3月31日現在
普及率	100 %	令和元年度
1日標準給水能力	2,430,000 m ³	令和元年度
年間給水量	405,990,500 m ³	令和元年度
1日最大給水量	1,190,900 m ³	令和元年度
1日平均給水量	1,109,264 m ³	令和元年度
家庭用1人1日平均使用水量	242 ℓ	令和元年度
導・送・配水管延長	5,223 km	令和2年3月31日現在
平均販売価格	159.6 円/m ³	令和元年度
給水原価	131.9 円/m ³	令和元年度

② 工業用水道事業

給水会社数	281 社	令和2年3月31日現在
給水工場数	343 工場	令和2年3月31日現在
1日標準給水能力	151,000 m ³	令和元年度
1日最大給水量	81,700 m ³	令和元年度
1日平均給水量	64,276 m ³	令和元年度
平均販売価格	48.3 円/m ³	令和元年度
給水原価	38.3 円/m ³	令和元年度

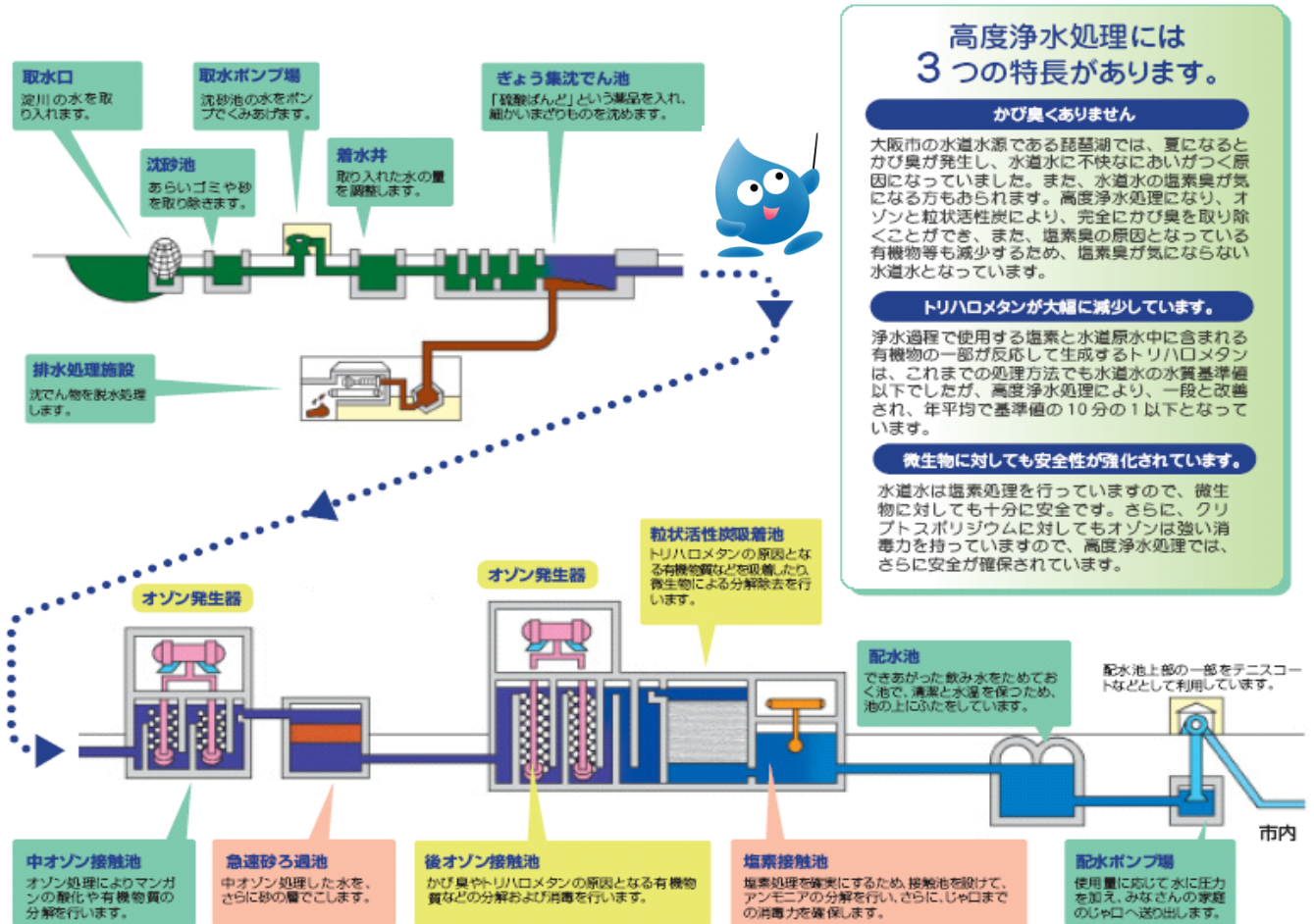
③ 水道局における各所属・施設ごとの電気使用量など

調査項目		本庁舎 合計	水道 センター 合計	浄水場等 合計	その他	全体 (総合計)	温室効果ガス 排出量 (t-CO ₂)
電気使用量 (千kWh)		364	1,359	178,312	437	180,472	63,104
燃料 使用 量	ガソリン (ℓ)	—	84,562	15,932	1,684	102,178	237
	灯油 (ℓ)	—	—	22,520	—	22,520	56
	軽油 (ℓ)	—	1,987	1,762	—	3,749	10
	A重油 (ℓ)	—	—	1,270	—	1,270	3
	液化石油ガス(LPG) (m ³)	—	—	—	—	—	—
	天然ガス (m ³)	—	—	—	—	—	—
	都市ガス(13A) (m ³)	—	32,511	51,422	415	84,348	188
	その他	—	—	—	—	—	—
合計							63,598

硫酸ばんど使用量 (t)	—	—	11,567	—	11,567
カセイソーダ使用量 (t)	—	—	7,438	—	7,438
次亜塩素酸ナトリウム使用量 (t)	—	—	3,380	—	3,380
濃硫酸使用量 (t)	—	—	1,158	—	1,158
紙の使用量(A4換算) (千枚)	3,967	4,341	1,342	399	10,049

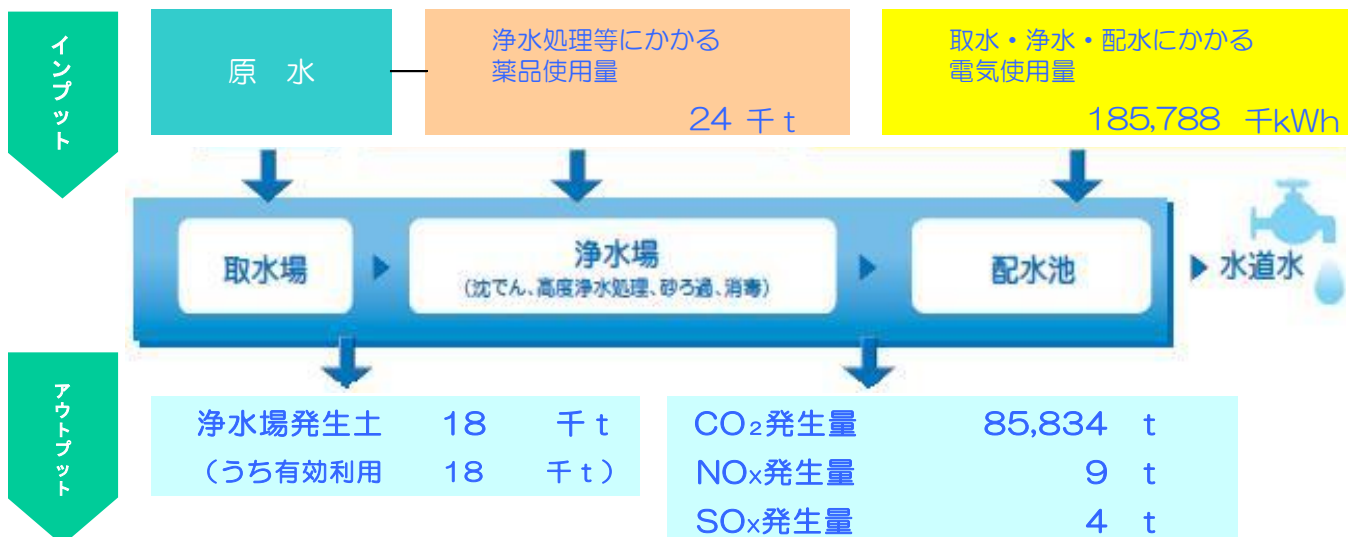
(2) 大阪市における浄水処理

大阪市の水源である、淀川の水はそのままでは飲むことはできません。浄水場は、淀川の水を安全で良質な飲み水にする、いわば水の製造工場であり、1年中、24 時間休むことなく水を作り続けています。水道局ではより安全で良質な水を作るため、平成 10 年 3 月から順次高度浄水処理を導入し、平成 12 年 3 月からは全浄水場で高度浄水処理を実施しています。



(3) 浄水場における物質フロー

安全で良質な水を安定してお届けするために、水道局では様々な業務を行っていますが、このフローは、取・浄・配水場業務における物質フローを表しています。(令和元年度実績)



※ CO₂、NO_x (窒素酸化物) 及び SO_x (硫黄酸化物) 排出量については、国及び電力会社が公表した原単位を電気使用量に掛け合わせて算定しました。